

株式会社ワールド 国内小売事業 月次売上概況

会社名 株式会社ワールド
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 鈴木 信輝
 (コード番号:3612 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役 副社長執行役員 中林 恵一
 (電話番号:IR・グループコミュニケーション室 03-6887-1300)

2025年2月期 (2024/3/1~2025/2/28)		上期						下期						通期		
		3月 Mar.	4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	1H	9月 Sep.	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	2H	Full Term
売上前年比		伸び率(%)														
国内小売売上	※1	98.0	104.8	101.1	109.0	99.2	102.2									102.2
店舗売上	※2	97.5	102.4	98.3	※5 109.0	95.6	100.3									100.3
既存店売上	※3	97.9	103.5	99.4	※5 111.0	96.5	101.4									101.4
Eコマース売上	※4	100.1	115.1	112.6	※5 109.0	114.3	110.0									110.0
店舗数		店														
月末(期末)小売店舗数	※2	2,207	2,221	2,217	2,218	2,198	—								—	—
出店		30	16	1	1	7	55								0	55
退店		15	2	5	0	27	49								0	49
M&A		8	0	0	0	0	8								0	8
既存店対象店舗数	※3	2,007	2,033	2,040	2,039	2,018	—								—	—

注) 当資料は、原則として、翌月の第3営業日を目処に開示しており、速報値を含んでおります。このため、確定値が速報値と異なる場合、翌月の速報発表時に修正してお知らせいたします。また、通期の列においては、当月初から当月までの累計値を記載しております。

※1 売上数値は国内小売売上のみ限定されており、国内の卸売上や催事売上、海外売上などを含んでおりません。

※2 店舗売上及び店舗数には、直営店とVSPA(バーチャルSPA)を含んでおり、FC(フランチャイズ)や海外店を含んでおりません。

※3 既存店の定義は新規出店もしくは新規連結(グループ加入)から丸12ヶ月以上経過した店舗であり、前年同月と売場が同区画(同面積)で変動がないものとしており、対象店舗数も毎月変動いたします。

このため、改装等に伴って移設される場合や1日以上休業する場合、既存店から除外しております(ただし、緊急事態宣言に伴う臨時休業店や営業時短店は既存店の対象としております)。なお、既存店にはEコマースの売上を含んでおりません。

※4 Eコマースの売上には、当社グループのブランド各社が自社サイト及び他社サイトで計上した売上を集計しております。

※5 2024年6月の店舗売上前年比が108.9%から109.0%へ、既存店売上前年比が110.6%から111.0%へ、Eコマース売上前年比が109.1%から109.0%へ修正されました。下線をご確認ください。

(当月の概況) 休日数(前年差) 当月 △2 前年同月 ±0

・当月は、国内小売売上が前年同月比は99.2%となり、内訳は店舗売上が同95.6%、Eコマース売上が同114.3%となりました。既存店売上は前年同月比96.5%であり、休日数が前年同月より2日減で約4.3%のマイナス影響と推計しております。
 なお、休日数は6月が2日増だったのに対して、7月が2日減と出入りの激しい状況ですが、この2ヶ月間を通算して均した2Q累計では、既存店売上が前年同期比103.2%となっております。
 ・店舗販路では、上旬より気温が高い夏日が続くなか、セール本番も支えに、夏物商品の消化が一段と進みました。中旬からは夏素材・秋カラーの商材投入によって店頭の新鮮度を向上したことから、プロパー販売が全体の売上伸張を牽引しました。
 EC販路は、自社EC「WOS」において、セット購買の増加を背景に、客単価が二桁増と大きく上昇しました。WOSは会員アプリの顧客流入も好調でプロパー販売が良好でした。外部ECでは、各モールの大型販促イベントへの参加が奏功しました。
 ・アイテム別では、シャツ・ブラウスの高稼働が継続しており、前年より早く5分袖へ売れ筋のシフトも見られました。値段の張るワンピースなどはセールでの人気が目を引きました。雑貨においては、ハンディファンなど猛暑対策アイテムが好評でした。
 ブランド別では、「オペールドットクリップ」「ドレステリア」「デッサン」に代表されるアパレルブランドが引き続き伸張したほか、ジュエリー「ココジュニック」やユーズドセレクト「ラグタグ」が旺盛なインバウンド需要に力強く支えられて好調継続しました。

(参考: 前期実績)

2024年2月期 (2023/4/1~2024/2/29)		上期						下期						通期	
		4月 Apr.	5月 May.	6月 Jun.	7月 Jul.	8月 Aug.	9月 Sep.	1H	10月 Oct.	11月 Nov.	12月 Dec.	1月 Jan.	2月 Feb.	2H	Full Term
売上前年比		伸び率(%)													
国内小売売上		105.4	105.7	105.0	111.5	111.1	99.6	106.3	102.1	107.0	101.4	102.5	107.5	103.8	105.1
店舗売上		106.0	105.5	105.0	113.6	113.0	100.4	107.2	100.7	107.2	101.4	101.1	106.4	103.0	105.1
既存店売上		109.7	109.2	108.4	118.2	118.2	102.7	110.9	103.7	110.6	104.8	104.7	107.5	105.9	108.3
Eコマース売上		102.8	106.3	105.2	103.6	104.3	96.6	103.2	108.5	106.4	101.6	106.6	110.8	106.6	105.0
店舗数		店													
月末(期末)小売店舗数		2,225	2,223	2,223	2,205	2,202	2,208	—	2,210	2,215	2,218	2,184	2,184	—	—
出店		11	0	1	2	4	11	29	4	6	4	0	10	24	53
退店		10	2	1	20	13	5	51	2	1	1	34	20	58	109
M&A		0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	10	10	16
既存店対象店舗数		2,086	2,094	2,091	2,067	2,049	2,048	—	2,052	2,056	2,062	2,022	1,998	—	—